

2014年7月16日(水)

総合リゾートホテル ラフォーレ琵琶湖
7月19日上映開始『星が落ちそうな夜だから』
完成披露試写会を本日開催
ナビゲーターの“山崎まさよし”と“星のお兄さん”による
トークショーやミニライブも実施

森トラスト・ホテルズ&リゾーツ株式会社が運営する総合リゾートホテル ラフォーレ琵琶湖（滋賀県守山市、支配人：澤井義幸）は、館内にある国内ホテル唯一の本格プラネタリウム「デジタルスタードーム ほたる」において、開業以来初となるオリジナル番組『～山崎まさよし×星のお兄さん～ 星が落ちそうな夜だから』を7月19日（土）より上映いたします。

上映開始に先立ち本日、上映会場となるラフォーレ琵琶湖「デジタルスタードーム ほたる」において、ラフォーレ琵琶湖が立地する地元・滋賀県守山市にお住まいの方やラジオで募集したリスナーなどをはじめ約140名をご招待し、完成披露試写会が開催されました。山崎まさよしさん（以下、山崎さん）と星のお兄さん（以下、星兄）が舞台挨拶に登場、完成したばかりのプラネタリウム番組の上映に続き、ナビゲーターを務めたお二人によるトークショー、山崎さんのミニライブが開催されました。



当日トークショーの様子



当日ミニライブの様子

『～山崎まさよし×星のお兄さん～ 星が落ちそうな夜だから』の見どころは下記の通りです。

『星が落ちそうな夜だから』番組紹介



プラネタリウムナレーション録音の様子（2014.5.14）

■山崎さんと星兄の関西弁によるラジオ風トーク番組

番組は真っ暗の中、ラジオのチューニングを合わせる音が聞こえ、ブルースハーブの音色が印象的な山崎さんのデビュー曲「月明かりに照らされて」がプラネタリウムに鳴り響くところから始まります。メインタイトルである『星が落ちそうな夜だから』が映し出されると聞こえてくるのが、山崎さんと星兄による軽快なトーク。ここから、二人の関西弁によるラジオ風の掛け合いにより、夏の三角や冬のオリオン座など、春夏秋冬の星座解説を楽しみながらも学ぶことができる番組となっています。

■星や月にちなんだ山崎さんの音楽が満載

今まで星や月にまつわる楽曲を数多く手掛けてきた山崎さん。自身初めてとなる今回のプラネタリウム番組でも、「月明かりに照らされて」のほか「星空ギター」や「アルタイルの涙」など、春夏秋冬の星空とともに山崎さんの素敵な歌声がプラネタリウムに響きます。

番組内楽曲 ※（ ）内は発売年

- ・月明かりに照らされて（1995年）
- ・Passage（1999年）
- ・アルタイルの涙（2013年）
- ・やわらかい月（2000年）
- ・星空ギター（2012年）
- ・One more time, One more chance（1997年）

■山崎さん本人の発案やアドリブの演奏などが随所に盛り込まれた番組

番組の進行をサポートする『まさむし』は企画段階で、二人のサポーター役で虫っぽいキャラクターを出してみてもいいという山崎さんのアイデアから生まれた新キャラクター。春夏秋冬の星座解説の際に、ポインターとしても大活躍！まさむしの声も山崎さん本人が担当しています。その他にも、番組内で流れてくるウクレレや口笛も山崎さん本人による演奏で、詳細までこだわった番組となっています。



まさむし

■“爆笑星座解説”で人気の星兄ネタも満載

1986年から「デジタルスタードーム ほたる」で星座解説を始め、笑いを交えた星座解説が話題となり、全国各地のプラネタリウムへの出張公演もこなす星兄。毎回、多くの人を笑いの世界に誘う独特の星座解説ネタは本番組においても随所に織り込まれ、星兄のボケに山崎さんがツッコミを入れる、そんな二人の掛け合いも見どころの一つです。

■全国で「デジタルスタードーム ほたる」のみの上映作品

山崎さんと星兄が初めて出会い、その後温めに温めていた夢のコラボレーションがついに実現した本番組。上映は全国で「デジタルスタードーム ほたる」の1か所だけという特別番組です。（※2014年7月16日現在）

『～山崎まさよし×星のお兄さん～ 星が落ちそうな夜だから』

上映期間：2014年7月19日（土）～2015年7月18日（土）※除外日あり

料 金：日帰り 大人 900円 小人 600円

宿泊者 大人 800円 小人 500円

※山崎まさよしオリジナルグッズ付宿泊プランもございます。

[1泊朝食＋鑑賞券＋オリジナルグッズ付]

大人 9,200円～ お子様 7,800円～

制作：コニカミノルタプラネタリウム株式会社

協力：株式会社デジタル・メディア・ラボ

■出演者プロフィール

《山崎まさよし》



1995年に「月明かりに照らされて」でデビュー。1997年公開の主演映画『月とキャベツ』の主題歌「One more time, One more chance」がロングヒットし、ブレイク。2012年12月からスタートした、“種を蒔く人”を意味するツアー「SEED FOLKS」。これまで訪れたことのない町にも足を運び、全国各地で音楽の種を届けている山崎まさよし。お客さんと共に育ててきた花の数々をまとめたアルバム「FLOWERS」(2013年9月18日リリース)を連れて、この先も音楽の種を蒔く旅は続いていく。

《星のお兄さん》



ラフォーレ琵琶湖にホテルスタッフとして入社後、1986年からラフォーレ琵琶湖「デジタルスタードーム ほたる」にて星座解説を始める。独自の笑いを交えた星座解説が話題となり、全国各地のプラネタリウムへの出張公演や、爆笑星座解説が家庭用プラネタリウム「ホームスター」の付録CDになるなど活動の幅を広げている。現在、DVD「爆笑！ 星のお兄さんプラネタリウムショー」が発売中。

『デジタルスタードーム ほたる』施設紹介

■施設概要

開業：1986年

システム：光学式プラネタリウム 「INFINIUM」

デジタル映像システム 「SKYMAX DS」

席数：166席

ドーム径：18m

■デジタルサラウンド映像システムによる迫力の映像投影

美しい星空を投影できる光学式プラネタリウムと宇宙空間を視点移動可能なデジタル式プラネタリウムの統合システムを導入。従来の星空だけでなく、6台のビデオプロジェクターを使うことで、継ぎ目のない迫力のフルカラーデジタル映像をドームスクリーン全天周に投影することができます。宇宙空間・海中など没入感を伴う映像シーンにより、様々なバーチャル体験が可能で、新しいドーム映像の演出を実現します。

■ホテル併設のプラネタリウムならではの特徴

公共施設の科学館ではなく、ホテル併設の民間運営ならではの特徴がございます。

- ・笑える生解説プログラム“爆笑！星のお兄さんのプラネタリウムショー”などのオリジナル作品の上映のほか、結婚式やファッションショー・研修施設としての利用
- ・全国的にも珍しい年中無休（設備点検のため臨時休業の場合もあり）
- ・最終上映スタートが20：00と遅くまで楽しめる

◆総合リゾートホテル ラフォーレ琵琶湖 施設概要

ラフォーレ琵琶湖は、琵琶湖を目の前に位置する総合リゾートホテルです。客室は全272室。平均約35㎡のゆとりある空間です。最上階の3つのレストラン、体育館や屋内プール、テニスコートなどの充実したスポーツ施設や国内ホテル唯一の本格的プラネタリウムを備えます。さらに最大500名様に対応可能な宴会場、多様なニーズ・用途に合わせたカンファレンス施設、ニューヨークスタイルのウェディング施設「WATER FOREST」など、お客様のニーズにお応えする多彩な施設を運営しています。

所在地 : 〒524-0101 滋賀県守山市今浜町十軒家 2876
TEL : 077-585-3811
FAX : 077-584-2100
URL : <http://www.laforet.co.jp/biwako/>

<アクセス>

[電車ご利用の場合]

- ・東海道新幹線・京都駅より湖西線に乗り換え堅田駅下車、タクシーで約15分
(土曜・日曜・祝日・2014/7/19～8/31は堅田駅より無料シャトルバス運行)
- ・東海道本線守山駅下車、路線バス「ラフォーレ琵琶湖」行、「ラフォーレ琵琶湖」下車

[車をご利用の場合]

- ・名神高速栗東ICより国道8号、琵琶湖大橋取付道路経由約15km(約30分)
- ・名神高速京都東ICより西大津バイパス、湖西道路経由約18km(約30分)

◆本件に関する取材のお問合せ先◆

総合リゾートホテル ラフォーレ琵琶湖 / 山極・田端

〒524-0101 滋賀県守山市今浜町十軒家 2876

TEL 077-585-3811 / FAX 077-584-2100 / E-mail : biwako@laforet.co.jp